

2学期のスタート

長い夏休みが終わり、しんと静まりかえっていた学校に子どもたちの元気な声に戻ってきました。学校には活気があふれ、子どもたちの成長した姿に、教職員一同うれしく感じています。夏休み中、子どもたちが安全に、そして有意義な毎日を送ることができましたのも、保護者や地域の皆様が温かく見守り、支えてくださったおかげです。心より感謝申し上げます。

さて、9月1日は「防災の日」です。自然災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。今年発生した令和8年熊本地震では、多くの尊い命が失われ、被災された方々は今もなお大変な生活を送られています。また、令和8年8月には千葉県を中心とした豪雨災害も発生し、各地に大きな被害をもたらしました。お亡くなりになられた方々に心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。本校では、子どもたちが災害時に落ち着いて行動し、「自分の命は自分で守る」力を身に付けることができるよう、防災教育を計画的に進めています。11月5日の「津波防災の日」には、クレイトンベイホテルと合同で地震・津波避難訓練を実施する予定です。ホテルと連携した実践的な学びを通して、自ら考え、判断し、行動できる力を育てていきます。

2学期は、学習や学校行事など、子どもたちが大きく成長する機会がたくさんあります。一人一人のよさを大切にしながら、充実した学校生活となるよう教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

夏休みトピックス

5年オーケストラ鑑賞教室（リンクアップコンサート）

5年生が、呉信用金庫ホールで開催された「オーケストラ鑑賞教室～くれリンクアップコンサート～」に参加しました。このコンサートは、音楽の授業と演奏会を連動させたプログラムとなっており、事前に学習した曲を実際のオーケストラの演奏で鑑賞することで、音楽の魅力をより深く味わうことができます。当日は、美しい音色や迫力ある演奏に耳を傾けるだけでなく、演奏に合わせてリコーダーを演奏したり、体を動かしてリズムを感じたりしながら、会場全体が一体となって音楽を楽しみました。



安全ポスター制作に取り組みました



夏休みに、6年生の有志が「第55回安全ポスター作品展」に向けたポスター制作に取り組みました。今年度は「産業安全」をテーマに、工場や工事現場などで働く人々が安全に仕事を行うために大切なことについて考えながら、仲間と協力して作品を仕上げました。

制作では、「安全第一」の大切さが見る人に伝わるよう、構図や色使い、標語などを工夫し、一人一人がアイデアを出し合いながら丁寧に描き進めました。今回の活動を通して、身近な安全だけでなく、社会で働く人々の安全について考える貴重な機会となりました。

4月の全国学力・学習状況調査（6年生） 結果・改善策について

	国語（正答率％）	算数（正答率％）
本校	56.0	64.0
広島県	64.0	58.0
全国	60.9	56.4

国語では、文章を読んで必要な情報を引用し、自分の考えをまとめる問題に課題が見られました。文章を書く力だけでなく、「どの情報を根拠として使うか」「引用した内容と自分の考えをどのようにつなげるか」を考える力が求められています。学校では、文章から必要な情報を選び、根拠を明確にして自分の考えを書く活動や、条件を確認しながら文章を書く学習を積み重ね、自分の考えを分かりやすく表現する力を育てていきます。

算数では、分数の大きさを比べ、その理由を説明する問題に課題が見られました。答えを求めるだけでなく、「なぜそのように考えたのか」を数や言葉を使って筋道立てて説明する力が求められています。学校では、式や図、数直線などを活用しながら、自分の考えを相手に分かりやすく伝える学習を充実させています。また、友達と考えを交流し、互いの説明を比べながら学び合う活動を通して、論理的に考え、表現する力を育てていきます。

【肯定的回答％】

質問紙の内容	本校	広島県	全国
自分には、よいところがあると思いますか	92.6	86.3	85.6
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	96.3	92.6	92.5

児童質問紙調査では、「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に92.6%、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」という質問に96.3%の児童が肯定的に回答し、いずれも広島県や全国の平均を上回る結果となりました。

本校では、友達と認め合い、支え合う学級づくりや、異学年活動、日々の頑張りを認め励ます取組を大切にしています。今後も、一人一人のよさを認め合い、子どもが自分に自信をもち、安心して学校生活を送ることができる環境づくりに努めるとともに、子どもたちが「学校が楽しい」「自分も友達も大切にしたい」と実感できる教育活動を推進していきます。

幼保小の架け橋プログラムの取組

本校では、子どもたちの育ちや学びを切れ目なくつなぐ「幼保小の架け橋プログラム」に取り組んでいます。今年度は、初任者研修の一環として、聖慈幼稚園で1日保育体験を行いました。保育体験では、子どもたちが遊びを通して主体的に学ぶ姿に触れ、「遊びは学び」という乳幼児期の教育・保育の基本的な考え方を理解するとともに、一人一人の子どもの思いや育ちを丁寧に見取ることや、発達に応じた支援の在り方について体感することができました。今後も、幼稚園や保育所等との連携を深めながら、子どもたちの育ちや学びの連続性を大切に、安心して小学校生活をスタートできる教育活動の充実に努めてまいります。

★スクールカウンセラーの紹介★

スクールカウンセラー 高瀬 明希（たかせ あき）先生

- 【児童のみなさん】何か困ったこといやなことがあったとき、
何だかイライラモヤモヤするとき
ちょっと聞いてほしいというとき
- 【保護者の皆様】お子さんのこと、友達との関係、家庭での生活、学習についてなど子育てのことを相談してみませんか。

2学期の相談日 9/ 8(火)午前 10/13(火)午後
10/27(火)午前 11/17(火)午後
12/ 8(火)午前

★教育相談窓口★

- 学校電話番号 0823-21-3015
- 相談担当 寺川教頭 教務主任 生徒指導主事 養護教諭 特別支援教育 Co
- 相談場所 保健室あるいは相談室など
- 事前に連絡をしてお越しく下さい。

相談日以外でも対応しますので、遠慮なく相談してください。

地域や保護者の皆様とともに学校づくりを進める組織である学校運営協議会も、相談の窓口としてご利用いただけます。